歌手とピアニストのための
オーディション・マスタークラス ＆ 農作 in ウィーン

主催講師：中嶋彰子
* ウィーン市立音楽芸術大学教授
* 農楽塾塾長
* Österreichisch-Japanischen Gesellschaft音楽監督
* 元ウィーン·フォルクスオパー専属第一ソプラノ歌手
* NHK ニューイヤーオペラコンサート７回出演

声楽家とピアニスト向けの勉強会：
「オーディション・マスタークラス ＆ 農作 in ウィーン 2023」は、すでに数年ドイツ語圏に住み、会話が上達している留学中の歌手やピアニストが対象のマスタークラスとなります。塾長と共にフランス語のネイティブスピーカーとの美しい発音のトレーニングや俳優によるドイツ語の詩の朗読などの深堀マスタークラスです。尚３日間のマスタークラスの間、ウィーンの音楽事務所 Sono Artist のジェネラル・マネジャーとウィーン市立音楽芸術大学（MUK）オペラ科主任教授が塾長と共に審査員として参加し、オーディションが開かれます。お天気の良い日にはワイナリーで農作を行い、ウィーン

【日程】
2023年2月17日（金）～2023年2月19日（日）

【講師·審査員】※俳優は１月後半に発表します
中嶋彰子（ソプラノ/ウィーン市立音楽芸術大学教授/塾長）
Aliénor Bontoux（ソプラノ）
Samantha Farber（ジェネラルマネジャー/（株）Sono Artist）
Niels Muus（指揮者/ウィーン市立音楽芸術大学オペラ科主任教授）

【歌手：課題曲】以下の条件に当てはまるアリア、歌曲、合計５曲
- フランス語の歌曲１曲
- ドイツ歌曲２曲
- オペラアリア２曲

＊全て原語で歌うこと。

【ピアニスト】ピアニストの受講応募者は、当日の3日前に課題曲が知らされます。

【参加料】歌手€80　ピアニスト€50
- ３日間の受講料とオーディション参加費、軽食を含む（農作後のホイリゲでのランチは別払い）
- 全日参加が望ましいですが、都合による途中参加も相談に応じます。

【お支払方法】当日現地にて現金でお支払いください。

【お申込締切日】2023 年２月１３日（月）必着

【お申込方法】
農楽塾のホームページの「受講お申し込み」から「オーディション・マスタークラス&農作 in ウィーン」を選択し、必要事項をご記入の上アップロードしてください。体調不良などで、やむを得ずキャンセルする場合は、前日２月１６日午後３時までにご連絡ください。